

令和6年度第3回八潮市振興計画審議会委員における意見への対応

参考資料

反映の区分

- A:意見を反映し、案を修正する(した)
- B:すでに案で対応している
- C:案の修正はしないが、実施段階で参考としていく
- D:意見を反映できなかった(しない)
- E:その他

審議会の意見と対応

No.	箇所	ご意見	市の対応・考え方	反映区分	所管部
1	全体	本市で発生した道路陥没事故を受けて、記載内容を修正しないのか。	本市において道路陥没事故が発生しましたが、インフラの老朽化については全国的な課題として主要課題に記載しており、適切な更新と維持管理については各施策において記載しているため、当然実施すべきものと考えていることから、記載内容は修正しておりません。 なお、今回の事故については、県が管理する下水道管の破損に起因すると思われるため、今後、県が原因究明等を行う予定です。その結果、市としても新たな取組が必要となる場合には、後期基本計画には掲載することを検討したいと考えておりますが、現時点では新たな取組として具体的に記載できるものがないため、修正がないことについて、ご理解ください。	B	企画財政部
2	基本計画 34ページ 関連する指標	○／○＝1.66％と具体的な数字をわかるように	すべての項目に同様の算出方法を記載するのは、計画書にする際のフォーマットとして困難であるため、現状値と目標値を簡潔に記載することについてご理解ください。	D	企画財政部
3	基本計画 56ページ 現状と課題	「今後も、市民の防災意識を高め、市民と行政の連携により」というところで、今回の陥没事故で感じたことだが、民間の企業の方も防災に対しての援助の声が多かった。市民と行政だけでなく、民間企業もこういったところに入ってきたらよいのではないかと感じた。	意見を踏まえて記載内容を修正しました。	A	生活安全部
4	基本計画 64ページ 施策の展開	枝豆の種子代の補助と記載があるが、そのほかの市の補助が記載されていないため、これを読んでも何をやってもらえるのかわからない。	農業の施策においては、補助事業を多数行っているため、主な農業団体への補助を追記しました。なお、総合計画につきましても、施策レベルの内容となりますので、すべての補助等を記載することは難しいため、事業を進める中でわかりやすい施策のPRを進めていきます。	A	市民活力推進部

No.	箇所	ご意見	市の対応・考え方	反映区分	所管部
5	基本計画 66ページ 関連する指標	八潮駅周辺イベントへの八潮市駅周辺事業者の参加数 現状値0件、目標値3件とあるが、この数字がよくわからない。	基本計画の関連する指標については、「商店会組織数」に変更し、令和5年度の商店会組織数3件から1件の増加を目指して、4件を目標値に設定しました。	A	市民活力推進部
6	基本計画 67ページ	八潮ブランドや優良技術者などについては、八潮市のポテンシャルを広めて、素晴らしい観光資源になっていると思うが、認定されたら市の方からこういったバックアップをしていただけるのかがもう少し明記されているとよいと思う。	バックアップの内容につきましては、広報やしお及びホームページでの認定報告・事業者紹介、商工観光課で運営する「やしお商業&観光元気UPサイト」にて事業者の記事を掲載しております。また、チラシの作成・配架、ポスターの作成・掲示、認定事業者の名刺作成、市外イベントへの出店あっせん、市の職員による展示会でのPR等多岐にわたります。一方で、総合計画への明記につきましては、施策レベルの内容となりますので、詳細を記載することは難しいため、取組は継続させるものの、原案のままいたします。	D	市民活力推進部
7	基本計画 68ページ	観光協会がイベントなどで活躍していただいているが、観光協会だけでなく、まちの一般団体が何か事業を行うときにどのように連携するかなどをわかりやすく表現をしていただけるとよいと思う。	連携の仕方を具体的に申し上げますと、事業の企画運営を共に行う共催事業（例：商工会主催の枝豆まつり）、事業趣旨に賛同し開催の援助を行う後援事業（例：一般団体主催の花火大会）があります。共催・後援共々、事業により連携内容は様々で、相談しながら決める事項も多いことから、連携の仕方を具体的に表現することは困難ですが、協議の際にわかりやすい説明に努める等、実施段階で参考とさせていただきます。	C	市民活力推進部
8	基本計画 89ページ 関連する指標	町会に加入する人が減っている中で、町会自治会加入世帯数を21,000人まで増やすという目標は現実的じゃないと思う。	目標値について再度見直しを行い、現状値から毎年0.2%ずつ上昇した人数とし、19,059世帯を目標値として設定しました。	A	市民活力推進部